



2025年度

PGSダンロップ杯西日本地区決勝大会

《競技開催要項》

開催日	2026年3月10日(火)
開催コース	ダンロップゴルフコース 〒651-1341 兵庫県神戸市北区八多町深谷字梁ヶ谷1025-1 TEL: 078-982-1221 FAX: 078-982-1265
主催	公益社団法人 日本パブリックゴルフ協会
後援	住友ゴム工業株式会社
プレーの条件	18ホール・ストロークプレー (アンダーハンディ競技)
使用ティー	Aクラス: 黒マーク Bクラス: 青マーク ※レディス: 赤マーク
競技参加料	2,200円(税込) PGS会員 2,750円(税込) PGS会員以外
	※当日徴収します。
入賞	A・B各クラス: 1位~15位 BG (2クラス共通)
距離表	別紙参照

ローカルルール

- アウトオブバウンズ (規則 18.2)
アウトオブバウンズは白杭によってその境界線を定める。
11番・12番・16番・17番ホールにおいて、現にプレーするホールの白杭を越えて、他の区域にボールが止まった場合はアウトオブバウンズとする。
- ペナルティーエリア (規則 17)
レッドペナルティーエリアの区域は赤杭又は赤線をもって標示する。
ペナルティーエリアのためのドロッピングエリア
3番・15番・16番 (ティーイングエリア前右の池) のレッドペナルティーエリアに入った場合はドロッピングエリア (赤黄マーク区域) より1打罰にてプレーすることができる。(選択制)
ドロッピングエリアは救済エリアであり、球はその救済エリアにドロップされ、その救済エリアに止まらなければならない。
- 異常なコース状態 (動かさない障害物を含む) (規則 16)
 - 修理地
 - 青杭又は白線で囲まれた区域。
 - パッティンググリーンの前、あるいはフェアウェイの長さかそれ以下に刈ったジェネラルエリア部分にあるヤーダージ用にペイントされた線や点は修理地として扱われ、規則 16.1 に基づく救済を受け受けることができる。ヤーダージ用のペイントがプレーヤーのスタンスにだけ障害となる場合、障害は介在しない。
 - 動かさない障害物
 - 保護マット、舗装道路、階段通路、散水栓、防球ネット、ボール洗器、立札、ヤード表示杭及び樹木の支柱、その他人工の施設物。

4. 特設ティ使用

すべてのホールにおいて第1打がOBまたは紛失球の場合、特設ティよりプレーイング4でプレーしなければならない。

5. プレー禁止区域

電磁誘導カート用の2本のレールは、全幅をもってプレー禁止の区域とする。球がこのカート道路上に止まっているか、またはスタンスがかかっている場合は必ず救済を受けなければならない。

6. 特定の用具と使用制限

(a) ストロークを行うために使うドライバーR&Aが発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。

(b) ストロークを行うときに使用する球はR&Aが発行する最新の適合球リストに掲載されていないといけない。

(a) (b)に違反してストロークを行ったことに対する罰：失格

(c) 地面を深く貫くようにデザインされた1つあるいは複数の鋳を有するスパイク(メタル製、セラミック製、プラスチック製、その他の材質を含め)のシューズを履いてはならない。

7. プレーの中断 (規則 5.7)

険悪な気象状況による即時中断—サイレンを繰り返し鳴らして通報する。

プレーの再開—チャイム音の後にアナウンスにて案内する。

注：危険な状況のためにプレーを即時中断する場合、すべての練習区域は委員会がプレーを再開するまで閉鎖される。閉鎖された練習場で練習するプレーヤーには練習を止めるように勧告し、それでも練習を止めない場合には失格となることがある。

8. クラブと球の規格

(a) 適合ドライバーヘッドリスト：ローカルルールひな型G-1を適用する。

このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格

(b) 適合球リスト：ローカルルールひな型G-3を適用する。

(c) ストロークを行うとき、プレーヤーはパターを除き46インチの長さを超えるクラブを使ってはならない：ローカルルールひな型G-10を適用する。

このローカルルールに違反するクラブでストロークを行ったことに対する罰：失格

9. 練習

2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：

- ・ 終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
- ・ 終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

※9ホールを終了して待ち時間のある場合は、指定されたパッティング練習場においてパターのための練習をすることができる。(打球練習場及びアプローチ・バンカー練習場は使用禁止)

10. 移動

本競技は、セルフプレーとし、正規のラウンド中のプレーヤー及び用具の移動は、全組ともプレーヤーが1台のリモコン式乗用カートを用いて行うものとする。

競技者はプレー中、カートに乗車することができる。

11. キャディー

正規のラウンド中、競技者のキャディー使用は禁止とする。このローカルルールの違反の罰：プレーヤーはキャディーに支援してもらったその各ホールに対して一般の罰を受ける。違反がホールの間でおきたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

競技の条件

1. ゴルフ規則

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルール、競技の条件を適用する。

2. スコアカードの提出

プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの両足が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーはスコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならない、そしてすぐに戻らなければならない。

3. ハンディキャップ

ハンディキャップは2026年2月1日におけるワールドハンディキャップインデックスを基にスロープレーティングのコースハンディキャップを採用する。

ワールドハンディキャップインデックスの上限は54.0とする。

① Aクラス：～12.7（男子140/女子129）

② Bクラス：12.8～（男子135/女子129）

4. タイの決定

正規のラウンドが終了してタイが生じた場合は、「マッチング・スコアカード方式」により順位を決定する。

※ベストグロスも同グロスの場合はマッチングにて1名を決定する。

5. 競技終了時点

本競技は競技委員長による成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

6. 競技の短縮

委員会は、コースの状況により適正なるプレーが不可能と判断した時、「競技規定」に定めてあるラウンド数を短縮することができる。

注意事項

1. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
2. 競技委員会はすべての競技関係者、ギャラリーへの暴言等を含めエチケットの重大な違反があったプレーヤーを競技失格とすることができる。
3. 競技の条件やローカルルールに追加・変更があるときは、スターティングホールにて告示する。
4. 組合せスタート時間は別紙のとおりとする。欠席者があった場合は、組合せ及びスタート時間を変更する場合がある。欠席する場合は、必ずコース(TEL：078-982-1221)に連絡すること。
5. 参加者はスタート40分前には受付を済ませること。また、スタート時間の10分前には所定の位置(スタート場所)に待機すること。
6. プレーの進行は、ハーフラウンド2時間15分以内とすること。先行組との間隔を不当にあげないように注意のこと。プレーを不当に遅らせた場合はペナルティを課す。(トラブルがあつて遅れた場合はその組全員でその遅れを取り戻すよう努力をする義務があります)
7. コース内での携帯電話の通話は緊急時以外(カートの故障・ケガ等)禁止する。※コース内では必ず電源をOFFにすること。 ※重大なエチケット違反と判断される場合は、競技失格となることがある。
8. 溝とパンチマークの規格
本競技は2010年1月1日施行の『溝とパンチマークの規格に適合するクラブの使用を求める競技の条件』を適用しません。※但し、本競技に付与されたJGA等他団体主催競技のシード権を行使する場合、本項目の条件が適用される場合があります。詳細は主催団体に各自ご確認下さい。

競技委員長